

## 埼玉東萌短期大学 授業科目ナンバリング

埼玉東萌短期大学では授業科目ナンバリング制度を導入し、シラバスやカリキュラム・ツリーに明示しています。

授業科目は、それぞれが切り離されて存在するのではなく、卒業までの2年間で学ぶ全体としての教育内容が体系的に設計された授業計画（これを教育課程といいます）のなかに位置づけられています。

授業科目ナンバリングは、それぞれの授業科目が教育課程のなかでどのように位置づいているかを分かりやすく表示するものです。

### 埼玉東萌短期大学の授業科目ナンバリングの構造

#### <授業科目ナンバリングコードの仕組み>

本学のナンバリングコードは、例えば、次のようになっています。

1 1 0 (2~4) 1
---------------

これを分解して示すと、次のようになります。

<u>1 1 0</u>	<u>(2~3)</u>	<u>1</u>
①	②	③

本学のナンバリングコードは、下線で分けて示したように、大きく3つの部分からなっています。下線の下に記号①、②、③がそれぞれの意味を担っています。その意味を次に解説します。

#### ① 教育課程科目区分コード

①は、それぞれの授業科目が教育課程の構造のどこに位置づく科目であるかを表しています。

- (a) 1 0 0の位……1 0 0の位の数字が1である授業科目は基礎教養科目であることを、2である授業科目は専門科目であることを表します。
- (b) 1 0の位……1 0の位の数字は、基礎教養科目を構成する4つの授業科目区分を1～4の数字で表し、専門科目を構成する7つの授業科目区分を1～7の数字で表します。
- (c) 1の位……1の位の数字は、専門科目の授業科目区分の1つである内容・方法科目をさらに区分する下位区分で、1～4の数字で表します。それ以外の授業科目区分には、その下位区分はありませんので0の数字が当てられています。

#### ② 開講時期コード

②は、授業科目の開講時期を（ ）でくくって示しています。

## I 基本的な表記法

- (1) …… 1 は、1 年前期の開講科目であることを表します。
- (2) …… 2 は、1 年後期の開講科目であることを表します。
- (3) …… 3 は、2 年前期の開講科目であることを表します。
- (4) …… 4 は、2 年後期の開講科目であることを表します。

## II 特殊な場合の表記法

開講時期が特殊な授業科目があります。次のようなものです。

### A 複数の時期に開講する授業科目

- 〔例〕 (1 / 3) …… 1 年前期と 2 年前期に開講する科目であることを表します。  
\* 学生は、この授業科目を履修するには、1 年前期か 2 年前期か、いずれかの時期に受講すればよいことになります。

### B 複数の学期にまたがって開講する授業科目

- 〔例〕 (1 ~ 2) …… 1 年前期から 1 年後期にかけて 1 年間開講する授業科目であることを表します。(これを通年科目といい、学年の半期だけで完了する授業科目を半期科目といいます。他には、1 年生から 2 年生にかけて 3 学期を通して履修しなければならない授業科目もあります。)  
\* 学生は、この授業科目を履修するには、1 年前期に履修登録をして 1 年間をかけて授業を受けることになります。

### C 隔年でしか開講しない授業科目

- 〔例〕 (1 or 3) …… 2 年間に 1 度しか開講しない科目であることを表します。  
\* 学生は、1 年生か 2 年生のとき (この場合は、1 年前期か 2 年前期のいずれかの時期に) 受講することができる科目です、1 年生で受講できるか、2 年生で受講できるかは、学生の入学年度によって異なります。

## ③ 授業科目間の履修順序を表す配列コード

③は、業科目間の履修順序を表す配列コードです。①が示す 3 桁の数字で表される教育課程科目区分コードによって区分されているそれぞれの授業科目群は、その授業内容によって基礎から発展へとつながっていく履修の正しい順序性、学修の系統性が必要になります。そのため、③は、その教育課程科目区分コードの授業科目群のなかで、履修順序が何番目に位置する授業科目であるかを表しています。